

琉球大学学術リポジトリ

沖縄県の離島・へき地における自然教育のための基礎資料の充実(1) 沖縄諸島・大東島地域小島嶼の植物的自然関係文献

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 琉球大学教育学部 公開日: 2010-04-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 立石, 庸一, 杉尾, 幸司, Tateishi, Yoichi, Sugio, Koji メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/16496

沖縄県の離島・へき地における
自然教育のための基礎資料の充実 I
沖縄諸島・大東島地域小島嶼の植物的自然関係文献

立石庸一¹・杉尾幸司²

Enrichment of the Fundamentals for Nature Educations in
Remote Islands and Places in Okinawa Prefecture I

References on Plant Nature in Small Islands in the
Okinawa and Daito Islands

Yoichi TATEISHI¹ and Koji SUGIO²

沖縄県は160もの島嶼（面積0.01km²以上）からなる日本最西端の離島県である。160島のうち49島が有人島だが、この数は全国の有人島嶼の1割を超え、全国第2位になる。さらに沖縄島北部のかなりの範囲が山間へき地ということもあって、沖縄県のへき地校の指定率は公立小学校で36.1%、公立中学校43.3%になる。このような離島・へき地における地域学習は子どもたちのアイデンティティを確立するうえで特に重要と考えられるが、そのために必要な地域の実態把握は必ずしも十分とはいえない。とくに離島の地域自然は、島嶼毎に大きく異なるにもかかわらず調査は不十分と言わざるをえない。そのような状況下で、転勤を繰り返さなければならない教員にとって赴任先の地域の自然を把握することは極めて重要であるが、荷の重い作業ではある。そのために離島・へき地における自然に関する調査を進めると共に調査により解明された知見を常に概観し、それをその基礎資料とともに離島・へき地の教員に発信する仕組みの構築が求められる。その取組の第一歩とし

て、沖縄県の離島・へき地の植物的自然についてこれまで行われた調査結果の報告類を島嶼毎にまとめ、常時利用に供することとした。

琉球大学教育学部理科教育講座には、琉球列島の植生・植物相を中心とした大量の文献類と、沖縄県教育センターの研究集録等の実践報告類がある。これは、1991年3月に退職された生物学（植物生態学）担当の新納義馬教授と1996年3月退職の新城和治教授（理科教育担当）が、ご自身等の著作とともに残されたものである。さらに立石の着任後多くの方々から著作の寄贈を受けた。これらの中から沖縄県の自然教育の基礎資料となる文献を選び出し、これを核に不足を補い島嶼毎の文献資料群をつくった。これを理科教育講座に保管し、当然のことながら新たに発表された文献を補いつつ、現職教員を中心とした利用に応えることとしたい。

今回ここに示すのは、これらの文献資料のうち沖縄島を除く沖縄群島と大東島の植物的自然に関わる129件の文献類の目録である。これらの諸島

¹ 琉球大学教育学部自然環境科学教育コース Natural Environment Science Education Course, Faculty of Education, University of the Ryukyus

² 琉球大学教育学部理科教育専修 Department of Natural Science Education, Faculty of Education, University of the Ryukyus

には有人島が28島あり（2009年4月現在）、さらにその中で19島が沖縄振興特別措置法で指定離島にされている。このうちの18島は植物相や植生について何らかの報告があるが、水納島（本部町）など極めて不十分な植物目録しか報告されていない島嶼もある。さらに沖縄島の属島で架橋の開設により現在は離島指定の解除されている浜比嘉島、平安座島、屋我地島、古宇利島などには全く調査報告がないか、あっても植物相や植生についての簡単なスケッチや解説にすぎない。これらの島からは架橋によって比較的容易に沖縄島に移動でき、そこで自然教育を展開することも可能ではあるが、家庭から学校を結ぶ身近な環境における自然教育の展開が子どもたちにとっては重要である。今年度から前倒しで実施されている小学校理科の新指導要領でも、「身近な自然の観察」が新設されている。これらの島嶼でも早急に調査を進め自然教育に使う基礎資料の収集を進めたい。

また、上記の未調査島嶼の他にも、伊江島、瀬底島、粟国島、渡嘉敷島、阿嘉島、久高島など、調査が比較的行われていて少なからず資料の集積のある島嶼でも、更に調査をすすめると、調査のたびに多くの新知見が得られるような現状である。

なかでも瀬底島や阿嘉島、久高島では従来知られている種数（島袋、1973；宮城、1974；日越、1978；）の20～80%にも当たる追加種が新たに見つかっている（発表準備中）。全ての島嶼について調査を繰り返し、追加された新知見を組み入れた基礎資料を各島嶼における自然教育の現場に向けて発信していく必要があるだろう。

この目録を発表するに当たり、目録の中核をなす多くの文献を残されると共にご自身の著作を恵くださった新納義馬名誉教授及び新城和治元教授、文献について多くの情報をくださった横田昌嗣理学部教授、さらに著作や文献を恵くださった原正利、伊波善勇、池原直樹、金井弘夫、川上勲、久貝盛勝、黒田登美夫、前津栄信、内藤俊彦、中島邦雄、仲宗根幸男、仲田栄二、島袋敬一、新里孝和、嵩原建二、澤岬安喜、当山昌直、山崎敬の諸氏に感謝の意を表します。

本研究の一部は、2005・2006年度文部科学省特別教育研究経費措置事業「三大学の連携による離島・僻地校での教科指導力向上のための教育課程の編成」及び日本学術振興会の科学研究費補助金（20300261、代表：松田伸也）の助成を受けた。

沖縄諸島・大東島地域小島嶼の植物的自然関係文献目録

凡 例

有人島だけでなく無人島や離島指定を解除されている島嶼も含むこの地域の全ての島嶼を対象とした。これらを沖縄県の北端から南端に向かって配列し、島嶼毎に文献をまとめた。記述が群島など複数の島嶼が対象で島嶼毎の記述がない文献は当該群島の項目を立て、それら群島等を当該群島等に含まれる島嶼群の直前に配列した。各島嶼名に続くカッコの内に示されている「離」は沖縄県振興特別措置法によって「離島」に指定されている島嶼を、「有」は「有人島」を、「無」は「無人島」を示す。

収集対象とする文献は当該島嶼の植物的自然の全体像を描くのに直接役立つと考えられるものに限ることとした。そこで、島嶼あるいは島嶼の一部地域を対象とした植物相、植生、民俗植物などに関する調査報告、解説、観察案内に絞り、特定の種群の分類や分布等に関する研究報告は除外した。

島嶼内では文献は発行順に並べ、各文献は著者、発行年、タイトル、所収雑誌あるいは著書、巻(号)：ページ、発行者等の順に記し、＝に続いて記述内容を植物相、植生、民族植物などと簡単に記した。さらに植物相の記述が所産植物の目録や標本引用、分布図、検索表をとともう場合、植生について組成表や常在度表等の素表、植生図、植生断面図等をとともう場合、民俗植物学的な記述として当該地域の植物方言や植物の利用法についての調査結果が収録されている場合などは、それぞれカッコ内に示した。また、対象としている島嶼が複数の場合は、その島嶼名の全てを記した。

硫黄島（離・無）

- 比嘉和美. 1979. 硫黄島植物採集目録. 硫黄島調査報告, p.41-45, 琉球大学探検部. =植物相（目録）
- 立石庸一・横田昌嗣・新城和治・平岩 篤・新納義馬. 2001. 沖縄県硫黄島の植物相とその構成種の散布様式. 沖縄生物学会誌 (39): 49-76. =植物相（66科140属166種 5変種 1雑種, 目録, 標本引用, 分布図）, 散布様式
- 立石庸一・横田昌嗣・新城和治・平岩 篤・新納義馬. 2001. 沖縄県硫黄島で見出された分類学的あるいは植物地理学的に注目される維管束植物. 沖縄生物学会誌 (39): 77-92. =沖縄県新記録種, 分布上注目される植物, 分類の再検討
- 立石庸一・横田昌嗣・新城和治・平岩 篤・新納義馬. 2002. 硫黄島の植物相. 沖縄県文化振興会（編）, 沖縄県史 資料編13 硫黄島, p.57-104, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植物相（目録, 分布図）
- 横田昌嗣・新城和治・立石庸一・平岩 篤・新島義龍・日越国昭・喜屋武敬子・翁長（真志喜）丈子・新納義馬. 2002. 硫黄島の植生. 沖縄県文化振興会（編）, 沖縄県史 資料編13 硫黄島, p.105-142, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生（組成表, 植生図）

伊平屋島（離・有）

- 新納義馬・新城和治. 1959. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 琉球大学文理学部紀要（理学篇）(3): 81-105. =植物相（447属662種, 目録）, 伊平屋（416属604種）・具志川・伊是名・屋ノ下島・屋那覇
- 新納義馬. 1965. 伊平屋, 伊是名諸島のウバメガシ群落. 琉球大学文理学部紀要（理学篇）(8): 118-124, plate 1-2. =植生（組成表）, 伊平屋・伊是名諸島
- 玉城松栄・島袋敬一. 1971. 琉球列島の湿地植生—伊平屋島田名池—. 沖縄生物学会誌 (7): 19-26. =植生（組成表）
- 中島邦雄. 1972. 伊平屋・伊是名島の新産植物速報. 植物採集ニュース (60): 12.
- 山田哲夫. 1972. 伊平屋, 伊是名島（沖縄）採集植物目録. 北陸の植物 20(3): 70-81. =植物相（伊平屋島74科203種, 目録）
- 仲田栄二. 1974. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 仲田清英（編）, 伊平屋列島文化誌, p.41-107, 仲田清英. =植物相（目録）, 伊平屋・野甫・具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 天野鉄夫. 1980. 沖縄西部離島主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 399-432, 沖縄県教育委員会. =民俗植物（方言名）, 伊平屋・野甫・伊是名・伊江・粟国・渡名喜島
- 新島義龍・島袋 曠. 1980. 伊平屋村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 1-19, 沖縄県教育委員会. =植生（組成表）
- 仲田栄二・幸喜善福. 1981. 沖縄・伊平屋島の米砂丘の植生について. 砂丘研究 28(2): 63-75.
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章. 1997. 伊平屋島の田名池の植生. 特殊鳥類等生息環境調査 X, 伊平屋島・久米島・南大東島・北大東島湿地編, p.7-19. 沖縄県環境保健部自然保護課.

野甫島（離・有）

- 仲田栄二. 1974. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 仲田清英（編）, 伊平屋列島文化誌, p.41-107, 仲田清英. =植物相（目録）, 伊平屋・野甫・具志川・伊是名・屋那覇・屋ノ下島
- 天野鉄夫. 1980. 沖縄西部離島主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 399-432, 沖縄県教育委員会. =民俗植物（方言名）, 伊平屋・野甫・伊是名・伊江・粟国・渡名喜島

具志川島（離・無）

- 新納義馬・新城和治. 1959. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 琉球大学文理学部紀要（理学篇）（3）: 81-105.
＝植物相（447属662種, 目録）, 伊平屋・具志川（155属192種）・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 仲田栄二. 1974. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 仲田清英（編）, 伊平屋列島文化誌, p.41-107, 仲田清英. ＝植物相（目録）, 伊平屋・野甫・具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 島袋 曠・新島義龍. 1980. 伊是名村の主な御願所林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告
Ⅲ: 21-52, 沖縄県教育委員会. ＝植生（組成表）, 具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 仲田栄二. 1989. 伊是名諸島の植物. 伊是名村史編集委員会（編）, 伊是名村史下巻, 島の民俗と生活, p.574-603, 伊是名村. ＝植物相（目録, 分布図）, 伊是名・屋ノ下・屋那覇・具志川島（64科170種）
- 仲田栄二（編著）・上里永尚（写真）. 1995. ふるさとの草木 伊是名諸島の植物図鑑, 119 pp. 伊是名村教育委員会. ＝生育環境別に植物（150種）の原色写真, 形態及び生態の解説, 民俗植物（利用, 方言名）, 具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島

伊是名島（屋ノ下島を含む）（離・有）

- 新納義馬・新城和治. 1959. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 琉球大学文理学部紀要（理学篇）（3）: 81-105.
＝植物相（447属662種, 目録）, 伊平屋・具志川・伊是名（342属479種）・屋ノ下（96属106種）・屋那覇島
- 新納義馬. 1965. 伊平屋, 伊是名諸島のウバメガシ群落. 琉球大学文理学部紀要（理学篇）（8）: 118-124, plate 1-2. ＝植生（組成表）, 伊平屋・伊是名諸島
- 中島邦雄. 1972. 伊平屋・伊是名島の新産植物速報. 植物採集ニュース（60）: 12.
- 山田哲夫. 1972. 伊平屋, 伊是名島（沖縄）採集植物目録. 北陸の植物 20(3): 70-81. ＝植物相（伊是名島59科133種, 目録）
- 仲田栄二. 1974. 伊平屋, 伊是名諸島の植物. 仲田清英（編）, 伊平屋列島文化誌, p.41-107, 仲田清英. ＝植物相（目録）, 伊平屋・野甫・具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 武内和彦・仲田栄二・山本 博. 1978. 沖縄・伊是名島における植物群落の地理的分布とその特質. 地学雑誌 87(6): 330-348. ＝植生（常在度表, 植生図）
- 武内和彦. 1979. 沖縄・伊是名島における土地自然の類型化と生態学的土地評価. 地学雑誌 88(4): 216-229. ＝現存植生を媒介とした自然立地単位と土地利用の関係.
- 島袋 曠・新島義龍. 1980. 伊是名村の主な御願所林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告
Ⅲ: 21-52, 沖縄県教育委員会. ＝植生（組成表）, 具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 天野鉄夫. 1980. 沖縄西部離島主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 399-432, 沖縄県教育委員会. ＝民俗植物（方言名）, 伊平屋・野甫・伊是名・伊江・粟国・渡名喜島
- 天野鉄夫. 1980. 伊是名城跡の植物. 沖縄自然研究会（編）, 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 伊是名城跡・大浦川のマングローブ林・億首川のマングローブ林, p. 7-15, 沖縄県. ＝植物相（目録）
- 新納義馬. 1980. 伊是名城跡の植生. 沖縄自然研究会（編）, 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 伊是名城跡・大浦川のマングローブ林・億首川のマングローブ林, p.17-40, 沖縄県. ＝植生（組成表）
- 仲田栄二・石嶺行男. 1981. 伊是名島における休耕田の雑草群落に関する研究（I）－クサネム群落の分

類一．沖縄農業，17(1-2)：17-20．＝植生（組成表）

- 仲田栄二．1981．伊是名島における休耕田の雑草群落に関する研究 (Ⅲ)－ヒメガマ群落の分類－．沖縄農業 17(1-2)：21-23．＝植生（組成表）
- 仲田栄二．1981．伊是名島におけるギンネム群落の種類相とその分布．沖縄農業 17(1-2)：25-29．＝植生（組成表）
- 仲田栄二．1983．伊是名島における耕作田の雑草群落に関する植物社会学的研究．沖縄農業 18(1-2)：1-4．＝植生（組成表）
- 仲田栄二．1989．伊是名諸島の植物．伊是名村史編集委員会（編），伊是名村史下巻，島の民俗と生活，p.574-603，伊是名村．＝植物相（目録，分布図），伊是名（134科518種）・屋ノ下・屋那覇・具志川島
- 仲田栄二．1992．沖縄・伊是名島のつる植物群落の生態と分布．南島文化（14）：85-91，沖縄国際大学南島文化研究所．＝植生（8群落，区分表）
- 仲田栄二（編著）・上里永尚（写真）．1995．ふるさとの草木 伊是名諸島の植物図鑑，119 pp．伊是名村教育委員会．＝生育環境別に植物（150種）の原色写真，形態及び生態の解説，民俗植物（利用，方言名），具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島

屋那覇島（離・無）

- 新納義馬・新城和治．1959．伊平屋，伊是名諸島の植物．琉球大学文理学部紀要（理学篇）（3）：81-105．＝植物相（447属662種，目録），伊平屋・具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇（116属127種）島
- 仲田栄二．1974．伊平屋，伊是名諸島の植物．仲田清英（編），伊平屋列島文化誌，p.41-107，仲田清英．＝植物相（目録），伊平屋・野甫・具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 島袋 曠・新島義龍．1980．伊是名村の主な御願所林．沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集，沖縄県社寺・御嶽林調査報告 Ⅲ：21-52，沖縄県教育委員会．＝植生（組成表），具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島
- 仲田栄二．1989．伊是名諸島の植物．伊是名村史編集委員会（編），伊是名村史下巻，島の民俗と生活，p.574-603，伊是名村．＝植物相（目録，分布図），伊是名・屋ノ下・屋那覇（49科124種）・具志川島
- 仲田栄二（編著）・上里永尚（写真）．1995．ふるさとの草木 伊是名諸島の植物図鑑，119 pp．伊是名村教育委員会．＝生育環境別に植物（150種）の原色写真，形態及び生態の解説，民俗植物（利用，方言名），具志川・伊是名・屋ノ下・屋那覇島

伊江島（離・有）

- 多和田眞淳・上地安勝．1935．伊江島植物目録．沖縄博物学会報 1(1)：31-39．＝植物相（79科274種，目録）
- 初島住彦・宮城康一．1974．伊江島の植物．沖縄自然研究会，沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島，p.57-76，沖縄県．＝植物相（98科293属392種10変種3品種，目録，標本引用）
- 新納義馬・宮城朝章・佐久本敏．1974．伊江島の植生．沖縄自然研究会（編），沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告書 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島，p.77-120，沖縄県．＝植生（組成表，植生図）
- 島袋守成・中村 直．1976．伊江島のシダ植物について．沖縄生物学会誌（14）：71-77．＝シダ植物相（6科15属26種，目録）

- 渡慶次敬子. 1976. 沖縄の畑地雑草の植物生態学的研究. 沖縄生物教育研究会誌 (9): 1-13, 3 tables. = 畑地雑草の生態 (周年変化, 帰化率), 沖縄島, 伊江島
- 天野鉄夫. 1980. 沖縄西部離島主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 399-432, 沖縄県教育委員会. = 民俗植物 (方言名), 伊平屋・野甫・伊是名・伊江・粟国・渡名喜島
- 島袋 曠・日越国昭・宮城康一. 1981. 伊江村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第21集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅳ: 1-10, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表)
- 渡慶次敬子. 1984. 沖縄の畑地雑草の植物生態学的研究. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会 (編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 249-253, 3 tables, 沖縄生物教育研究会. = 畑地雑草の生態 (周年変化, 帰化率), 沖縄・伊江島
- 新里孝和・嵩原建二. 2002. 伊江島の植物図鑑, 201 pp, 伊江村教育委員会. = 植物相 (目録, 植物解説・原色写真), 散布様式, 植生 (組成表, 樹冠投影図), 民俗植物 (方言名, 利用)

水納島 (離・有)

- 金城正哲・奥間 勇. 1981. 水納島の植物目録. 水納島研究会 (編), 水納島, p.97-112 (手稿版). = 植物相 (目録)

瀬底島 (有)

- 島袋敬一. 1973. 瀬底島の植物相. Sesoko Mar. Sci. Lab. Tech. Rep. (2): 1-13. = 植物相 (81科212属270種, 目録)
- 日越国昭. 1988. 瀬底島の植生の概況. 県立博物館総合調査報告書Ⅴ 瀬底島, p.7-22. = 植生 (組成表)

古宇利島 (有)

- 古宇利誌編集委員会 (編). 2006. 島の主な植物. 古宇利誌編集委員会 (編), 古宇利誌, p.449-456, 今帰仁村農村環境改善サブセンター. = 植物相

屋我地島 (有)

- 宮城康一・島袋 曠. 1981. 名護市の主な御嶽の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第21集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅳ: 11-26, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表)
- 比嘉 寿. 2001. 植生. 第17回企画展 屋我地ーその歴史と自然ー, p.6-8, 名護博物館. = 植生 (植生図)

久米島 (離・有)

- 多和田真淳. 1932. 久米島採集記. 沖縄朝日新聞 1932.9.15-9.30.
- 城間朝教. 1933. 久米島採集目録. Kudoa 1: 9-30 (謄写版印刷). = 植物相 (103科238属291種, 目録)
- 島袋守成. 1958. 久米島採集記. 琉球大学生物クラブ誌 2 (2): 13-16. シダ植物相 (採品目録)
- Nozu, Y. 1958. Pteridophyta of Kume-jima. Bull. Arts & Sci. Div., Ryukyu Univ. (Math. & Nat. Sci.) (2): 41-44. = シダ植物相 (17科44属85種, 目録)
- 初島住彦・天野鉄夫. 1974. 久米島の植物. 沖縄自然研究会 (編), 米島県立自然公園候補地学術調査報告, p.11-39, 沖縄県. = 植物相 (148科465属749種12変種, 目録, 標本引用)
- 新納義馬・新城和治. 1974. 久米島の植生. 沖縄自然研究会 (編), 久米島県立自然公園候補地学術調査報告, p.41-70, 付表6, 沖縄県. = 植生 (24群落, 組成表, 植生配分, 植生図)
- 中須賀常雄・大山保表・春木雅寛. 1974. マングローブに関する研究Ⅰ. 日本におけるマングローブの分布. 日本生態学会誌 24: 237-246. = 分布, 各生育地の位置, 構成樹種, 胸高直径, 群落面

積等, 沖縄・久米・宮城・宮古・石垣・西表島

- 中須賀常雄. 1976. マングローブ林の林分解析. 琉球大学農学部学術報告 26: 413-520. =分布, 植生 (林分構造解析, 平面分布解析, 現存量), 九州・種子島・屋久島・奄美大島, 沖縄・久米・宮古・伊良部・石垣・小浜・西表島
- Shimabuku, K. 1977. A contribution to the fern flora of Kume-jima, Okinawa Islands. Ecol. Stud. Nat. Cons. Ryukyu Isl., No. 3: 15-17.
- 新納義馬. 1980. 久米島仲里村の御嶽林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 217-246, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生 (組成表)
- 日越国昭. 1980. 久米島具志川村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 247-266, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生 (組成表)
- 新納義馬・宮城康一. 1980. 久米島儀間川流域の植生. 「環境科学」研究報告集, B63-R12-20, 琉球列島における島嶼生態系とその人為的変革, p.35-51, 文部省. =植生 (組成表, 植生図)
- 新納義馬・宮城康一・竹内和彦. 1981. 植生学的に見た島嶼生態系の人為的変革と環境変化ー久米島儀間川流域の事例を中心にー. 池原貞雄 (編), 琉球列島における島嶼生態系とその人為的変革Ⅱ, p.23-57, 琉球大学. =植生 (常在度表, 植生図)
- 山里 清. 1982. 久米島の自然. 沖縄久米島「沖縄久米島の言語・文化・社会の総合的研究」報告書, p.69-87, 弘文堂, 東京. =総説 (植物相, 植生)
- 佐久本敏. 1984. 沖縄島周辺離島の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会 (編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p.191-200. 沖縄生物教育研究会. =総説 (植物相, 植生), 久米島, 慶良間諸島
- 石嶺行男・仲田栄二・仲間 操. 1985. 琉球列島におけるサトウキビ畑の雑草群落に関する研究 第6報 久米島の雑草群落の分類. 琉球大学農学部学術報告 (32): 173-182. =雑草群落植生 (常在度表)
- 豊見山元. 1994. 久米島のシダ植物. 沖縄県立博物館 (編), 久米島総合調査報告書ー自然・歴史・民俗・考古・美術工芸・建築ー, p.12-25, 沖縄県立博物館. =シダ植物相 (24科41属62種 1変種 2雑種, 目録, 標本引用)
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章. 1997. 久米島の河口域および干潟の植生. 特殊鳥類等生息環境調査X, 伊平屋島・久米島・南大東島・北大東島湿地編, p.65-78, 沖縄県環境保健部自然保護課.
- 当山昌直. 2003. 久米島字西銘の動植物の方言. 久米島西銘誌, p.13-45. =民俗植物 (方言名)

奥武島 (離・有)

- 沖縄環境分析センター. 1998. 久米島・奥武島の植物調査報告書ー植物相と植生ー, 18 pp, 仲里村役場企画開発課. =植物相 (目録, 分布図), 植生 (植生図)

栗国島 (離・有)

- 新城和治. 1980. 栗国村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 325-345, 沖縄県教育委員会. =植生 (組成表)
- 天野鉄夫. 1980. 沖縄西部離島主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 399-432, 沖縄県教育委員会. =民俗植物 (方言名), 伊平屋・野甫・伊是名・伊江・栗国・渡名喜島
- 天野鉄夫. 1981. 栗国島植物目録, 39pp, 栗国村教育委員会. =植物相 (127科458属625種 6亜種32変種 9品種, 目録), 民俗植物 (方言名)

渡名喜島（離・有）

- 玉木 弘. 1965. 渡名喜島のシダ. 沖縄生物学会誌 2: 9-12. =シダ植物相（5科28種, 目録）
- 新納義馬. 1967. 渡名喜島の植生. 沖縄生物学会誌 4(6): 1-15. =植生（組成表）
- 天野鉄夫. 1980. 沖縄西部離島主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 399-432, 沖縄県教育委員会. =民俗植物（方言名）, 伊平屋・野甫・伊是名・伊江・粟国・渡名喜島
- 新納義馬. 1983. 植物. 渡名喜村（編）, 渡名喜村史 上巻, p.11-34, 渡名喜村. =植物相（124科594種, 目録）, 植生
- 初島住彦. 1994. 渡名喜島の植物. 鹿児島植物同好会会誌 13: 21-41. =植物相（目録）
- 日本ナショナルトラスト（編）. 2001. 渡名喜島伝統集落周辺域における自然的歴史的景観の保存活用調査, 93 pp.（財）日本ナショナルトラスト, 東京. =植生（組成表）

慶良間諸島

- 佐久本敏. 1984. 沖縄島周辺離島の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会（編）, 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p.191-200. 沖縄生物教育研究会. =解説（植物相, 植生）, 久米島, 慶良間諸島

渡嘉敷島（離・有）

- 源河正浩. 1964. 慶良間列島植物目録, 32 pp,（謄写版印刷）. =植物相（目録）, 渡嘉敷・前島・座間味・阿嘉・慶留間島
- 宮城康一. 1974. 慶良間列島の植物. 沖縄自然研究会（編）, 沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.143-168, 沖縄県. =植物相（133科419属584種16変種3品種, 目録, 標本引用）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・久場島
- 新納義馬・樺島辰麿・宮城康一. 1974. 慶良間列島の植生. 沖縄自然研究会（編）, 沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.169-185, 付図1, 付表3, 写真20, 沖縄県. =植生（組成表, 植生図）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間島
- 佐久本敏. 1980. 渡嘉敷村の主な拝所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 267-284, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生（組成表）
- 佐久本敏. 1987. 植物. 渡嘉敷村史編集委員会, 渡嘉敷村史 資料編 55-99, 渡嘉敷村. =植物相（120科496種, 目録）, 植生（植生図）, 民俗植物（方言名）
- 石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料5. 沖縄生物学会誌（26）: 31-34. =植物相（新分布記録）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・嘉比・儀志布・安慶名敷島

前島（離・有）

- 源河正浩. 1964. 慶良間列島植物目録, 32 pp,（謄写版印刷）. =植物相（目録）, 渡嘉敷・前島・座間味・阿嘉・慶留間島

座間味島（離・有）

- 源河正浩. 1964. 慶良間列島植物目録, 32 pp,（謄写版印刷）. =植物相（目録）, 渡嘉敷・前島・座間味・阿嘉・慶留間島
- 宮城康一. 1974. 慶良間列島の植物. 沖縄自然研究会（編）, 沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.143-168, 沖縄県. =植物相（133科419属584種16変種3品種, 目録, 標本引用）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・久場島

- 新納義馬・樺島辰麿・宮城康一. 1974. 慶良間列島の植生. 沖縄自然研究会 (編), 沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.169-185, 付図 1, 付表 3, 写真20, 沖縄県. = 植生 (組成表, 植生図), 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間島
- 島袋敬一. 1974. 琉球列島付属小島嶼のシダ植物相 I 座間味島・屋嘉比島. 琉球大学理工学部紀要理學篇 (17): 43-50. = 座間味・屋嘉比島
- 日越国昭. 1980. 座間味村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 285-323, 沖縄県教育委員会, 那覇. = 植生 (組成表), 座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・久場島
- 中須賀常雄・馬場繁幸・神田秀義. 1985. ピロウ林に関する研究 (I) 座間味村ピロウ林の林分構造. 琉球大学農学部学術報告 (32): 149-159. = 植生 (組成表, 分散図, 断面模式図)
- 石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料 5. 沖縄生物学会誌 (26): 31-34. = 植物相 (新分布記録), 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・嘉比・儀志布・安慶名敷島
- 天野鉄夫. 1989. 植物. 座間味村誌編集委員会 (編), 座間味村誌 上巻, 49-68, 座間味村役場. = 民俗植物 (方言名の採録できた維管束植物263種 (自生160種) の目録)

阿嘉島 (離・有)

- 源河正浩. 1964. 慶良間列島植物目録, 32 pp, (謄写版印刷). = 植物相 (目録), 渡嘉敷・前島・座間味・阿嘉・慶留間島
- 宮城康一. 1974. 慶良間列島の植物. 沖縄自然研究会 (編), 沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.143-168, 沖縄県. = 植物相 (133科419属584種16変種3品種, 目録, 標本引用), 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・久場島
- 新納義馬・樺島辰麿・宮城康一. 1974. 慶良間列島の植生. 沖縄自然研究会 (編), 沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.169-185, 付図 1, 付表 3, 写真20, 沖縄県. = 植生 (組成表, 植生図), 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間島
- 日越国昭. 1980. 座間味村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 285-323, 沖縄県教育委員会, 那覇. = 植生 (組成表), 座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・久場島
- 石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料 5. 沖縄生物学会誌 (26): 31-34. = 植物相 (新分布記録), 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・儀志布・安慶名敷島

屋嘉比島 (離・無)

- 源河正浩. 1964. 慶良間列島植物目録, 32 pp, (謄写版印刷). = 植物相 (目録), 渡嘉敷・前島・座間味・阿嘉・慶留間島
- 島袋敬一. 1974. 琉球列島付属小島嶼のシダ植物相 I 座間味島・屋嘉比島. 琉球大学理工学部紀要理學篇 (17): 43-50. = 座間味・屋嘉比島
- 内藤俊彦・浦崎正美. 1976. 屋嘉比島の植生. 天然記念物ケラマジカ調査報告書 (1), 屋嘉比島のケラマジカ, p.22-37, 座間味村教育委員会. = 植生 (14群落, 組成表)
- 宮城康一・新城和治・日越国昭. 1977. 屋嘉比島におけるケラマジカの植生に及ぼす影響—とくに採食植物, 角こすりに利用される植物及びシカ道について—. 沖縄県教育庁文化課 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第11集, ケラマジカ実態調査報告書 Ⅲ: 56-70, 沖縄県教育庁文化課, 那覇. = 採食植物 (追加8種, 目録), 角擦り植物 (16種, 目録), シカ道の植生 (組成表)
- 新城和治・宮城康一・日越国昭. 1977. 屋嘉比島の植物相. 沖縄県教育庁文化課 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第11集, ケラマジカ実態調査報告書 Ⅲ: 92-104, 沖縄県教育庁文化課, 那覇.

＝植物相（維管束植物81科169属210種 1 亜種 3 変種，目録，一部標本引用）

- 宮城康一・新城和治・日越国昭. 1977. 屋嘉比島の植生. 沖縄県教育庁文化課（編），沖縄県天然記念物調査シリーズ第11集，ケラマジカ実態調査報告書 Ⅲ：105-118，沖縄県教育庁文化課，那覇．＝植生（23群落，組成表）
- 新納義馬. 1978. 屋嘉比島の植物と立地. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第12集，ケラマジカ実態調査報告書Ⅲ：39-55，沖縄県教育委員会，那覇．＝植物相と植生についての考察
- 池原貞雄・新納義馬・新城和治・安部琢哉・宮城康一・知念盛俊・与那城義春・垣花義孝・日越国昭・城間侑・千木良芳範. 1978. 屋嘉比島におけるケラマジカの土地利用－フィールド・サインの分布と目撃観察から－. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第12集，ケラマジカ実態調査報告書Ⅲ：93-134，沖縄県教育委員会．＝植生（組成表）
- 日越国昭. 1980. 座間味村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集，沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ：285-323，沖縄県教育委員会，那覇．＝植生（組成表），座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・久場島
- 石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料 5. 沖縄生物学会誌（26）：31-34. ＝植物相（新分布記録），渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・儀志布・安慶名敷島
- 池原貞雄・伊澤雅子・土肥昭夫・太田英利・兼本正・阪口法明・宮城邦治・千木良芳範・西銘盛光. 1996. 屋嘉比島，慶留間島の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第35集，ケラマジカ保護対策緊急実態調査報告書，p.58-114，沖縄県教育委員会．＝屋嘉比・慶留間島

慶留間島（離・有）

- 源河正浩. 1964. 慶良間列島植物目録，32 pp，（謄写版印刷）．＝植物相（目録），渡嘉敷・前島・座間味・阿嘉・慶留間島
- 親泊節子・浦崎正美・砂川美智子. 1973. 慶留間島の植物相. 琉球大学生物クラブ誌 12(1)：9-21. ＝植物相（95科240属255種，目録）
- 宮城康一. 1974. 慶良間列島の植物. 沖縄自然研究会（編），沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島，p.143-168，沖縄県．＝植物相（133科419属584種16変種 3 品種，目録，標本引用），渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・久場島
- 新納義馬・樺島辰磨・宮城康一. 1974. 慶良間列島の植生. 沖縄自然研究会（編），沖縄海岸国定公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島，p.169-185，付図 1，付表 3，写真20，沖縄県．＝植生（組成表，植生図），渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間島
- 宮城康一・島袋 曠. 1979. 慶良間列島・慶留間島の植生. 沖縄県教育庁文化課（編），沖縄県天然記念物調査シリーズ第17集，ケラマジカ実態調査報告Ⅳ：65-82，沖縄県教育委員会．＝植生（25群落，常在度表，植生図）
- 日越国昭. 1980. 座間味村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集，沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ：285-323，沖縄県教育委員会，那覇．＝植生（組成表），座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・久場島
- 石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料 5. 沖縄生物学会誌（26）：31-34. ＝植物相（新分布記録），渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・儀志布・安慶名敷島
- 池原貞雄・伊澤雅子・土肥昭夫・太田英利・兼本正・阪口法明・宮城邦治・千木良芳範・西銘盛光. 1996. 屋嘉比島，慶留間島の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第35集，ケラマジカ保護対策緊急実態調査報告書，p.58-114，沖縄県教育委員会．＝屋嘉比・慶留間島

儀志布島（離・無）

石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料 5. 沖縄生物学会誌 (26): 31-34. =植物相（新分布記録）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・儀志布・安慶名敷島

安慶名敷島（離・無）

石川 敦・石田 仁. 1988. 琉球列島植物分布資料 5. 沖縄生物学会誌 (26): 31-34. =植物相（新分布記録）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・儀志布・安慶名敷島

久場島（離・無）

宮城康一. 1974. 慶良間列島の植物. 沖縄自然研究会（編）, 沖縄海岸国立公園拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p.143-168, 沖縄県. =植物相（133科419属584種16変種3品種, 目録, 標本引用）, 渡嘉敷・座間味・阿嘉・慶留間・久場島

新城和治・宮城康一. 1977. 久場島の植物相. 沖縄県教育庁文化課（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第11集, ケラマジカ実態調査報告書 Ⅲ: 119-131, 沖縄県教育庁文化課, 那覇. =植物相（維管束植物77科160属200種2変種, 目録, 標本引用）

新納義馬・新城和治・宮城康一・日越国昭. 1977. 久場島の植生. 沖縄県教育庁文化課（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第11集, ケラマジカ実態調査報告書 Ⅲ: 132-148, 沖縄県教育庁文化課, 那覇. =植生（3群集・20群落, 組成表）

日越国昭. 1980. 座間味村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 285-323, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生（組成表）, 座間味・阿嘉・慶留間・屋嘉比・久場島

伊計島（有）

宮城康一. 1979. 与那城村・勝連町の御願所の植生. 沖縄県教育庁文化課（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 15-26, 沖縄県教育委員会. =植生（組成表）, 伊計（伊計城址）・宮城・平安座・津堅島

宮城島（有）

中須賀常雄・大山保表・春木雅寛. 1974. マングローブに関する研究Ⅰ. 日本におけるマングローブの分布. 日本生態学会誌 24: 237-246. =分布, 各生育地の位置, 構成樹種, 胸高直径, 群落面積等, 沖縄・久米・宮城・宮古・石垣・西表島

宮城康一. 1979. 与那城村・勝連町の御願所の植生. 沖縄県教育庁文化課（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 15-26, 沖縄県教育委員会. =植生（組成表）, 伊計・宮城（上原ノロ殿内）・平安座・津堅島

平安座島（有）

宮城康一. 1979. 与那城村・勝連町の御願所の植生. 沖縄県教育庁文化課（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 15-26, 沖縄県教育委員会. =植生（組成表）, 伊計・宮城・平安座（東城）・津堅島

津堅島（離・有）

仲真良英. 1978. 津堅島植物目録, 40 pp, 津堅小中学校（同年12月に改訂版）. =植物相（目録）, 民俗植物（方言名）

宮城康一. 1979. 与那城村・勝連町の御願所の植生. 沖縄県教育庁文化課 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 15-26, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表), 伊計・宮城・平安座・津堅島 (クボウグシク, 比嘉尖の拝所)

久高島 (離・有)

日越国昭. 1979. イザイホーと植物. イザイホー調査報告, 51-70, 沖縄県教育委員会, 那覇. = 植物相 (目録), 植生 (組成表), 民俗植物 (方言名, 利用)

日越国昭. 1980. 知念村内の主な御願所の植生. 沖縄県教育庁文化課 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 165-186, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表), イザイ山・中の嶽・クボウの嶽・イシキ浜・カペール

奥武島 (有)

新島義龍. 1980. 玉城村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 187-206, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表), 東之嶽

大東島

正宗巖敬. 1932. A list of plants collected in Daitojima. 台湾博物学会会報 22: 215-224.

下地幸一. 1936. 大東島に於ける海岸林と耕地防風林に就て. 台湾の山林 1936年1月号: 34-54, 台湾山林会.

初島住彦. 1973. 大東島の植物. 植物と自然 7 (7): 11-16. = 植物調査歴, 植生, 植物相, 植物地理

日越国昭. 1984. 南北大東島の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会 (編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p.231-247, 沖縄生物教育研究会. = 解説 (植物相, 植生: 常在度表, 組成表, 植生配分表)

北大東島 (離・有)

川上浅蔵. 1933. 大東島原始林相, 37 pp, 稿本. (北大東村誌編集委員会 (編). 北大東村誌, p.995-1008, 北大東村, 1986, に刻印). = 植物相 (目録), 北大東・南大東島

正宗巖敬・柳原政之. 1941. 大東島の植物 (1)~(3). 台湾博物学会報 31: 237-250, 268-274, 317-330. (南大東村誌編集委員会 (編), 南大東村誌 改訂, p.1006-1047, 1990, 南大東村, に再録). = 植物相 (南北大東島合計74科165属201種, 目録), 散布様式 (風25%, 鳥41%, 海流39%), 畑地雑草 (目録), 北大東・南大東島

初島住彦. 1973. 大東島の植物. 文化庁 (編), 大東島天然記念物特別調査報告, p.9-42, 文化庁. = 植物相 (目録)

山崎 敬. 1973. 大東島における貴重な植物. 文化庁 (編), 大東島天然記念物特別調査報告, p.43-51, pls. IIa-d, 文化庁. = 植物相, 植生

島袋守成. 1974. 大東島 (南大東島・北大東島) のシダ類. 沖縄生物教育研究会誌 (7): 11-17. = 植物相 (目録)

日越国昭. 1978. 南・北大東島の植生の概況. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第14集, 沖縄県洞穴実態調査報告書Ⅰ: 113-136, 沖縄県教育委員会.

南 敦. 1978. 大東島の植物分布について若干の新知見. 北陸の植物 26: 34-36. = 植物相 (追加15種, 目録, 標本引用)

沖縄県. 1979. 特定植物群落調査票1. 第2回自然環境保全調査 特定植物群落調査報告書, p.18-19, 沖縄県. = 植生 (組成表)

- 佐久本徹. 1980. 北大東村の社寺の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 347-353, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生 (組成表)
- 新納義馬・宮城康一. 1981. 南・北大東島の植生. ヒコビア 別巻1 (鈴木兵二博士退官記念論文集), p.467-475, ヒコビア会, 広島. =植生 (常在度表)
- 宮城康一. 1986. 北大東島の植物. 北大東村誌編集委員会 (編), 北大東村誌, p.16-69, 北大東村. =植物相 (247種, 目録, 標本引用), 植生 (組成表)
- 浅井康宏. 1987. 北大東島 (沖縄) の帰化植物について. 植物研究雑誌 62(7): 221-224. =帰化植物相 (23種 (逸出帰化13種) を追加した結果, 総数115種, 帰化率約36%)
- 新納義馬・新城和治・照屋力男・吉田恭輔・新垣オリエ. 1987. 現存植生図, 沖縄県南北大東島. 第3回自然環境保全基礎調査 (植生調査), 環境庁, 東京.
- 宮城康一. 1989. 北大東島・南大東島・沖大東島の植生. 宮脇昭 (編), 日本植生誌第10巻 沖縄・小笠原, p.490-493. 至文堂, 東京. 北大東島・南大東島・沖大東島
- 奥田重俊・大野啓一. 1992. 南北大東島の潜在自然植生. 横浜国立大学環境科学研究センター紀要 18(1): 55-88. =植生 (植生図)
- 横田昌嗣・宮城康一. 1992. 大東諸島の植物相. 沖縄県教育委員会 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.17-42, 沖縄県教育委員会. =維管束植物相 (北大東の自生植物189種, 帰化種73種, 目録), 北大東・南大東・沖大東島
- 宮城康一・横田昌嗣. 1992. 北大東島の植生の変遷と現存植生. 沖縄県教育委員会 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.43-52, 沖縄県教育委員会. =植生 (植生図)
- 横田昌嗣・宮城康一・西平守孝・嵩原健二・宮城邦治. 1992. 北大東島におけるダイトウオオコウモリーの餌植物相と食痕. 沖縄県教育委員会 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.161-179, 沖縄県教育委員会. =餌植物相 (目録)
- 横田昌嗣・宮城康一・丸山勝彦. 1992. 南・北大東島の植物季節—ダイトウオオコウモリーの餌植物を中心に—. 沖縄県教育委員会 (編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.183-190, 沖縄県教育委員会. =被子植物 (栽培種を含む) 153種について開花, 結実, 新芽の展開, 落葉状態の季節変化
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章. 1997. 北大東島の池・湿地帯の植生. 特殊鳥類等生息環境調査X, 伊平屋島・久米島・南大東島・北大東島湿地編, p.153-161, 沖縄県環境保健部自然保護課.

南大東島 (離・有)

- 川上浅蔵. 1933. 大東島原始林相, 37 pp, 稿本. (北大東村誌編集委員会 (編). 北大東村誌, p.995-1008, 北大東村, 1986, に刻印). =植物相 (目録), 北大東・南大東島
- 正宗巖敬・柳原政之. 1941. 大東島の植物 (1)~(3). 台湾博物学会報 31: 237-250, 268-274, 317-330. (南大東村誌編集委員会 (編), 南大東村誌 改訂, p.1006-1047, 1990, 南大東村, に再録). =植物相 (南北大東島合計74科165属201種, 目録), 散布様式 (風25%, 鳥41%, 海流39%), 畑地雑草 (目録), 北大東・南大東島
- 初島住彦. 1973. 大東島の植物. 文化庁 (編), 大東島天然記念物特別調査報告, p.9-42, 文化庁. =植物相 (目録)
- 山崎 敬. 1973. 大東島における貴重な植物. 文化庁 (編), 大東島天然記念物特別調査報告, p.43-51, pls. IIa-d, 文化庁. =植物相, 植生

- 島袋守成. 1974. 大東島（南大東島・北大東島）のシダ類. 沖縄生物教育研究会誌 (7): 11-17. =植物相（目録）
- 日越国昭. 1978. 南・北大東島の植生の概況. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第14集, 沖縄県洞穴実態調査報告書Ⅰ: 113-136, 沖縄県教育委員会.
- 南 敦. 1978. 大東島の植物分布について若干の新知見. 北陸の植物 26: 34-36. =植物相への追加など15種（目録, 標本引用）
- 沖 縄 県. 1979. 特定植物群落調査票2-5. 第2回自然環境保全調査 特定植物群落調査報告書, p.20-28, 沖縄県. =植生（組成表）
- 宮城朝章. 1980. 南大東島の社寺の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 355-369, 沖縄県教育委員会, 那覇. =植生（組成表）
- 新納義馬・宮城康一. 1981. 南・北大東島の植生. ヒコピア 別巻1（鈴木兵二博士退官記念論文集）, p.467-475, ヒコピア会, 広島. =植生（常在度表）
- 石嶺行男・仲田栄二・仲間 操. 1984. 琉球列島におけるサトウキビ畑の雑草群落に関する研究 (V) 南大東島の雑草群落の分類. 琉球大学農学部学術報告 (31): 217-225. =雑草群落植生（常在度表）
- 新納義馬・新城和治・照屋力男・吉田恭輔・新垣オリエ. 1987. 現存植生図, 沖縄県南北大東島. 第3回自然環境保全基礎調査（植生調査）, 環境庁, 東京.
- 宮城康一. 1989. 北大東島・南大東島・沖大東島の植生. 宮脇昭（編）, 日本植生誌第10巻 沖縄・小笠原, p.490-493. 至文堂, 東京.
- 西浜良修. 1990. 南大東島の植物. 南大東村誌編集委員会（編）, 南大東村誌 改訂, p.32-45, 南大東村. =植物相（目録）
- 横田昌嗣・宮城康一. 1992. 大東諸島の植物相. 沖縄県教育委員会（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.17-42, 沖縄県教育委員会. =維管束植物相（南大東の自生植物225種, 帰化種73種, 目録）, 北大東・南大東・沖大東島
- 横田昌嗣・宮城康一・丸山勝彦. 1992. 南・北大東島の植物季節ーダイトウオオコウモリの餌植物を中心にー. 沖縄県教育委員会（編）, 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.183-190, 沖縄県教育委員会. =被子植物（栽培種を含む）153種について開花, 結実, 新芽の展開, 落葉状態の季節変化
- 奥田重俊・大野啓一. 1992. 南北大東島の潜在自然植生. 横浜国立大学環境科学研究センター紀要 18(1): 55-88. =植生（植生図）
- 黒田登美夫. 1993. 花粉分析からみた南大東島の植生変遷. 国指定天然記念物「大池のオヒルギ群落」ー花粉分析および植生調査報告ー, p.1-7. 南大東村教育委員会.
- 宮城康一・新島義龍・島袋 曠・日越国昭. 1993. 南大東島大池のオヒルギ群落の植生概要. 国指定天然記念物「大池のオヒルギ群落」ー花粉分析および植生調査報告ー, p.8-41. 南大東村教育委員会.
- 西銘盛光・横田昌嗣. 1996. 南大東島東海岸植物群落内における観察所建設の影響調査報告書. 文化課紀要 (12): 47-62, 沖縄県教育庁文化課.
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章. 1997. 南大東島の大池周辺の植生. 特殊鳥類等生息環境調査X, 伊平屋島・久米島・南大東島・北大東島湿地編, p.121-128, 沖縄県環境保健部自然保護課.
- 西浜良修. 2004. 隆起環礁の島ー南大東島の植物ー, 77 pp, 25写真図版, 南大東村教育委員会. =植物相（目録）, 民俗植物（方言名, 利用）
- 横田昌嗣. 2009. 植物 後世に残すべき南大東島の貴重な植物. 中井精一・東和明・ダニエル・ロング

(編), 南大東島の人と自然, 152-167. 南方新社, 鹿児島. =総説(植生, 植物相とその由来, 植物地理, 貴重種)

沖大東島(無)

- 宮城康一. 1989. 北大東島・南大東島・沖大東島の植生. 宮脇昭(編), 日本植生誌第10巻 沖縄・小笠原, p.490-493. 至文堂, 東京.
- 横田昌嗣・宮城康一. 1992. 大東諸島の植物相. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第31集, ダイトウオオコウモリー保護対策緊急調査報告書, p.17-42, 沖縄県教育委員会. =維管束植物相(沖大東の自生植物35種, 帰化種8種, 目録), 北大東・南大東・沖大東島
- 宮城康一. 1992. 沖大東島の植物相と現存植生. 沖縄生物学会誌(30): 65-70. =植物相(目録), 植生(組成表)